

2019 FIA F1世界選手権シリーズ第17戦 日本グランプリレース

チーム・メーカーの枠を超え、「Red Bull」・「Toro Rosso」・「Honda」がコラボ 鈴鹿F1日本グランプリの「Honda応援席」でしか手に入らない 1万人のHondaサポーターに届けるトリプルネームオリジナルグッズが特典として決定 決勝レース前のドライバーアピランスも決定

鈴鹿サーキット(三重県鈴鹿市)は、10月10日(木)～14日(月・祝)に「2019 FIA F1世界選手権シリーズ第17戦 日本グランプリレース」を開催します。このF1日本グランプリで、チーム・メーカーの枠を超え、F1参戦チームの「Red Bull Racing」、「Toro Rosso Honda」、双方のチームにパワーユニットを供給する「Honda」がコラボし、オリジナルのトリプルネームのキャップとフラッグが、C席全体を1万人のHondaサポーターで埋め尽くす「Honda応援席」の購入特典グッズとして決定しましたので、ご案内いたします。また、決勝レース前に行われるドライバーパレード中に、Red Bull Racing、Toro Rosso Hondaの4ドライバーがHonda応援席前に登場するのに加え、ドライバーにエールを送るための、ジェット風船を全員に配布いたします。

なお、販売状況が好調のHonda応援席は、残り僅かの在庫となり、早期に完売が予想されるため早めにお買い求めいただくことを、強くお勧めいたします。



Honda応援席限定グッズ オリジナルキャップ(左)、オリジナルフラッグ(右)
※グッズデザインは一部変更となる場合がございます

Hondaは「Toro Rosso Honda」に加え、チャンピオン獲得経験のある「Red Bull Racing」を含め、2チーム4台にパワーユニットを供給し、2019年シーズンを戦っています。第9戦オーストリアGPでは、「Red Bull Racing」のマックス・フェルスタッペン選手が、Hondaとして2015年F1復帰後の初勝利を飾り、ドライバーランキング3位、中国グランプリでの決勝レース中の最速ラップポイントを含めランキング6位のピエール・ガスリー選手、また、「Toro Rosso Honda」のダニール・クビアト選手、アレクサンダー・アルボン選手は、それぞれランキング14位、15位につけています。



2015年F1復帰後の初優勝を飾ったオーストリアGP表彰台の様子



マックス・フェルスタッペン選手、ピエール・ガスリー選手



ダニール・クビアト選手、アレクサンダー・アルボン選手